

新型コロナウイルス感染症患者の発生および患者の死亡について

本日、大阪府において、新型コロナウイルス感染症の感染が以下のとおり確認されましたので、お知らせします。
なお、これまでに発表した事例について、重複事例が1件、下記のとおり判明しましたので、累計より差し引きます。

公表日	年代	性別	市町村別陽性者発生状況	クラスター等の発生状況
令和4年7月12日	30	男	高槻市	感染経路不明

【報道機関の皆様へ】

報道機関各位におかれましては、感染症法の趣旨に則り、個人情報保護の観点から患者やその家族・関係者等が特定されないよう、また、混乱を避けるため医療機関への取材や、施設に対する風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

1 前日届出された新規陽性者の状況（前日24時まで）

陽性者数	新規陽性者数 (疑似症を含む)		陽性者累計数	性別		
	内、疑似症 ※1			男性	女性	調査中
	21,976	445	1,148,845	10,736	11,131	109

※1. 令和4年1月24日付 厚生労働省事務連絡「新型コロナウイルス感染症の感染急拡大時の外来診療の対応について」

の記述による疑似症等を含む。（令和4年2月1日より運用開始）

※令和2年11月16日以降の公表分については再陽性数を新規陽性者数に含む。

※令和2年11月16日までの再陽性（65名）は累計に含まない。

※令和2年11月16日から新規陽性者数の公表取りまとめ時間を前日16時~当日16時から前日0時~24時に変更した。

年代												
未就学児	就学児	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	100代	年代調査中
1,316	1,433	4,381	3,272	3,109	3,491	2,407	1,170	791	445	130	4	27

2 検査件数及び陽性率（前日24時まで）

検査件数		陽性率(本日)	陽性率(1週間)
総数	21,890 件	98.4 %	46.7 %
PCR	13,168 件		
抗原検査	10,098 件		

※令和2年11月16日以降は検査件数に、再陽性数を含む。

※陽性率は参考値。

※陽性率（本日）は、前日0時から24時に把握した陽性者数 / 前日の0時から24時までに把握した検体採取をした人数。

※陽性率（1週間）は1週間の陽性者数 / 1週間の検体採取をした人数。

※PCRと抗原検査は、重複して実施している人がいるため、合計値は総数に一致しない。

3 患者の状況（前日24時まで）

本日の判明数	死亡	重症
	7	6

療養の状況	退院・解除 ※1・他府県 管理※2	死亡	入院	うち重症	宿泊療養	自宅療養	調整中※3
	1,043,416	5,243	1,858	23	3,339	65,894	29,095

※1 退院・解除には療養期間経過を含む。

※2 府外保健所への所管替事例の数(他府県における入院・宿泊・自宅療養中及び入院・療養等調整中の数)。

※3 入院・宿泊療養の待機中等を含む。

4 死亡・重症の状況（前日24時まで）

死亡						
	年代	性別	死亡日	基礎疾患	新型コロナ 関連死亡	自宅・ 宿泊死亡
1	80	男	2月19日	○	○	
2	80	女	7月16日		○	
3	100	女	7月16日	○	○	
4	70	女	7月17日	○	○	
5	70	男	7月17日	○	○	
6	90	女	7月17日	○	○	
7	80	男	7月19日	○	○	

重症			
	年代	性別	基礎疾患
1	80	男	○
2	70	男	○
3	20	男	○
4	90	男	○
5	70	女	○
6	70	女	○

※内、死亡日が2週間以上前の人数は、1名。

5 市町村別陽性者発生状況（前日24時まで）

市町村	発患者数	累計
大阪市	6,986	410,500
堺市	1,771	93,850
岸和田市	624	25,315
豊中市	833	47,040
池田市	208	11,355
吹田市	1,118	45,116
泉大津市	301	9,300
高槻市	786	35,570
貝塚市	291	10,372
守口市	333	17,741
枚方市	934	42,404
茨木市	698	32,241
八尾市	565	31,996
泉佐野市	265	11,276
富田林市	225	11,849
寝屋川市	462	26,905
河内長野市	240	9,660
松原市	225	14,442
大東市	297	14,690
和泉市	507	21,493
箕面市	337	15,705
柏原市	128	7,096
羽曳野市	225	12,707
門真市	235	14,372
摂津市	221	10,702
高石市	202	7,118
藤井寺市	140	7,588
東大阪市	965	65,161
泉南市	201	5,960
四條畷市	155	6,750
交野市	134	8,711
大阪狭山市	140	6,558
阪南市	162	4,746
島本町	97	3,379
豊能町	31	1,273
能勢町	35	578
忠岡町	40	2,155
熊取町	171	5,175
田尻町	19	862
岬町	24	1,239
太子町	28	1,309
河南町	56	1,494
千早赤阪村	14	411
大阪府外	523	27,986
調査中	24	6,695
合計	21,976	1,148,845

※上記には集団発生による陽性者を含む。

【別紙】 1 週間のクラスター等の発生状況

(毎週水曜日に公表)

(直近 1 週間は、7月11日(月)～ 7月17日(日)を集計)

分 類	第 7 波 施設数 累計		第 7 波 陽性者数 累計	
	直近 1 週 ※1		直近 1 週 ※2	
飲食・イベント等関連	0	1	0	17
医療機関関連	18	33	204	517
高齢者施設関連	53	107	536	1,297
障がい者施設関連	4	12	40	127
大学・学校関連	21	33	170	330
児童施設関連	11	19	107	191
企業事業所関連	2	5	10	275
その他	0	0	0	0
合計	109	210	1,067	2,754

※1 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の件数。

※2 直近 1 週間で、新規に追加されたクラスター施設の陽性者数。

(過去に公表済み施設の陽性者数の変動は、この欄の人数には含まれない。このため、前週公表分の累計人数に、今週の「直近 1 週」人数を加算しても、今週の累計人数とは必ずしも一致しない)

※過去に公表したクラスターの中で、第7波に該当すると判明したものを下記の通り変更

- ・医療機関関連について、第6波累計から第7波累計へ1件移動
- ・高齢者施設関連について、第6波累計から第7波累計へ2件移動
- ・企業事業所関連について、第6波累計から第7波累計へ1件移動

【別紙】 行政検査・抗原キット定期検査・自費検査・無料検査の1週間の検査件数等

(毎週水曜日に公表)

<対象期間：7月11日（月）～7月17日（日）>

■ 行政検査（抗原キット定期検査を除く）

対象期間に公表した行政検査件数	対象期間の新規陽性者数	陽性率
162,368 件	64,919 名	40.0 %

■ 行政検査（抗原キット定期検査）

高齢者施設等（入所系・居住系）の従事者等に対する抗原キット定期検査で実施された対象期間中の検査件数

抗原キット定期検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
153,383 件	146 名	0.1 %

■ 自費検査

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した対象期間中の検査件数

自費検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
7,839 件	523 名	6.7 %

■ 無料検査

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された対象期間中の検査件数

	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数 ^{※1}	陽性判明率
VTP等 ^{※2}	5,530 件	184 名	3.3 %
一般検査 ^{※3}	75,302 件	4,334 名	5.8 %
合計	80,832 件	4,518 名	5.6 %

※1 陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としています。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査のいずれで陽性となったかは区別ができません。)

※2 ワクチン・検査パッケージ等定着促進事業

※3 感染拡大傾向時の一般検査事業

【別紙】大阪府内におけるオミクロン株の亜系統の検出について

(毎週水曜日に公表)

○ゲノム解析結果

系統名	結果判明日			累計
	6/27~7/3	7/4~7/10	7/11~7/17	
BA.2.12.1系統	8	7	3	20
BA.2.75系統	0	0	2	2
BA.4系統	1	4	8	13
BA.5系統	15	18	97	133
BA.1系統とBA.2系統の組換え体	1	3	3	13

○変異株スクリーニング検査結果 (BA.4系統又はBA.5系統疑い)

系統名	結果判明日		
	6/27~7/3	7/4~7/10	7/11~7/17
BA.4系統又はBA.5系統疑い検出数	99	219	847
変異株スクリーニング検査数	368	559	1409
BA.4系統又はBA.5系統疑い検出率	約26.9%	約39.2%	約60.1%

<参考>

国立感染症研究所「感染・伝播性の増加や抗原性の変化が懸念される新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の変異株について (第18報)」

○BA.2.12.1系統

- ・ BA.2系統に比べて、25%程度の感染者増加の優位性が示唆されている。
- ・ 既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.4系統及びBA.5系統

- ・ 既存のオミクロン株に比べて、感染者増加の優位性が指摘されている。
- ・ 既存のオミクロン株に比べて、重症度の増大の証拠は見つかっていない。

○BA.1系統とBA.2系統の組換え体

- ・ 既存のオミクロン株に比べて、感染性や重症度等の影響は明らかになっていない。

<参考>

国立感染症研究所「新型コロナウイルス (SARS-CoV-2) の変異株BA.2.75系統について (令和4年7月8日時点)」

○BA.2.75系統

- ・ 令和4年6月2日にインドで最初に報告されたオミクロン株 (BA.2系統) の亜系統。
- ・ インドではBA.2系統とその亜系統が主流であったが、BA.5系統の割合が上昇しつつあった。そのような傾向の中で、6月以降BA.2.75系統の割合の上昇が検出されたことから、BA.5系統に対するBA.2.75系統の感染者増加の優位性を注視している。
- ・ 疫学的な評価については、今後の各国での検出状況、感染者数や重症者数の推移を注視する必要がある。